

肥沃な耕作地の拡大と再生に向けた新機軸

リボンローラー

2021.7.27

On Release

外部動力に依存せずに 時速14kmで様々な「草」を高速処理。

有機物循環農法を提唱し、地力維持と向上に関わる農業機械の開発を続けるスガノ農機株式会社(本社:茨城県稲敷郡美浦村、代表取締役社長:渡邊信夫)は、耕作放棄地の刈払いや緑肥の前処理を高速に行える「リボンローラー」を2021年7月27日より発売いたします。

【開発経緯】

食料の60%以上を輸入に依存する日本。これまで輸入を繰り返してきた国々の人口増加は、当然ながら自国民への食糧確保に向け輸出量削減に拍車をかけてくることは想像に難くありません。今後、人口が減少傾向の日本とは裏腹に、人口が増え続けていく国際社会において、食料の争奪戦はますます激しくなっていくと考えられます。一方国内の農業に目を向けると、農業従事者の高齢化や後継者不足により、耕作放棄地が増え続けています。耕作放棄地は、農地面積の縮小以外でも、クローン植物(竹、笹、クズ)の侵入、日照低下、害虫の温床化等で、隣接する農地に悪影響を与え、生産性も低下させているようです。リボンローラーは、そのような耕作放棄地を効率良く解消していただくための製品として開発いたしました。PTOに依存しない草本類の高速な刈払いだけでなく、リバーシブルプラウとのコンビネーションで、刈払い→集積*→運搬*→深耕が一括で行えます。 *土中に鋤込まれるので不要

PRODUCTS CATALOG
カタログにAccess!

YouTube / Channel SUGANO
動画でCheck!



プラウとのコンビネーション作業(緑肥)*

●長大緑肥の鋤込み処理にも威力を発揮

化学肥料の普及と共に減少していた農耕地への有機物施用は、国際的な肥料需要の高まりによる高騰で再び注目を集めています。中でも緑肥は、労力や輸送コストが有利な有機物というだけでなく有害線虫の抑制等の新たな効果にも期待が集まっています。緑肥の栽培では、分解を促す処理を如何に効率良く行うかが大きなポイントになります。現状用いられている殆どの処理はPTOに依存する中、リボンローラーなら、プラウとのコンビネーションで

切断から鋤込みまでを高速に処理できます。



装着されるナイフ



作業後の状態*



柔らかな茎葉も確実に切断*

【製品特長】

1. 重量可変ローラー

ローラー内に水道水を注入することで、ローラーの接地圧を自由に調整できます。

RBN250I:1470(乾燥時)～1935kg(満水時)

RBN300I:1655(乾燥時)～2215kg(満水時)

3. フロント・リア3点リンク兼用マスト

マストを組替えるだけで、トラクタのフロント3点リンク・リア3点リンクのどちらにも取付可能です。(出荷時はフロント3点設定)

2. 追従式・レベル角度機構

トラクタの作業角度に依存することなく、ローラーの接地面が常に水平を保つので、プラウとのコンビネーション作業では、丘曳きだけでなく溝曳きでも使用できます。

4. 公道走行対応セット

公道の移動走行時に必要となる灯火器と標識が標準装備されています。

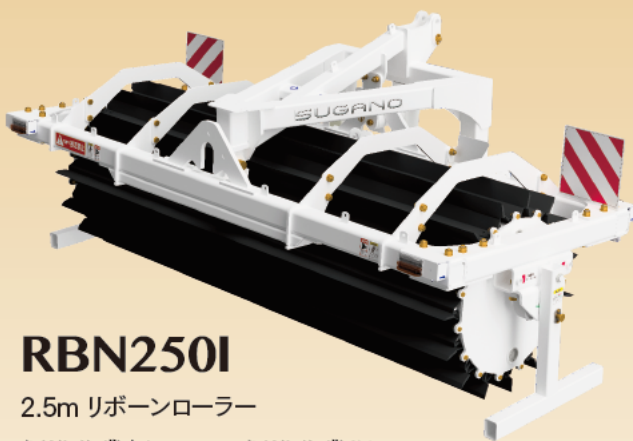


耕作放棄地での刈払い作業(フロント3点装着)



緑肥の切断作業(フロント3点装着)

line-up



RBN250I

2.5m リボンローラー

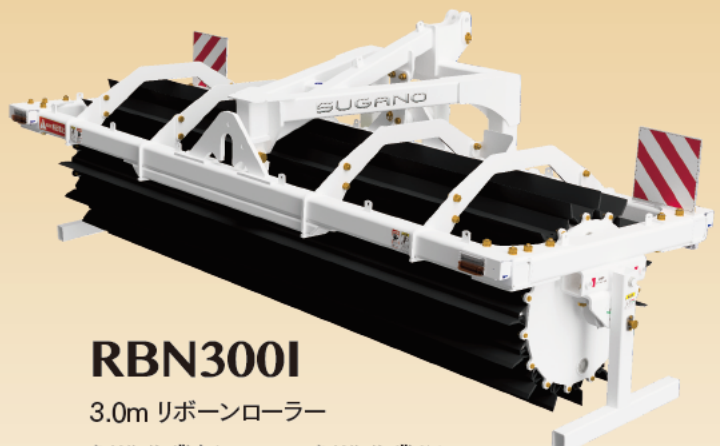
標準作業幅:250cm 標準作業深:～7cm

適応トラクタ質量:5500kg～(フロント3点リンク取付時)

適応トラクタ参考馬力:130ps～(フロント3点リンク取付時)

※リア3点リンク取付時:4100kg～/100ps～

価格:1,380,000円(税別) 1,518,000円(税込)



RBN300I

3.0m リボンローラー

標準作業幅:300cm 標準作業深:～7cm

適応トラクタ質量:5500kg～(フロント3点リンク取付時)

適応トラクタ参考馬力:130ps～(フロント3点リンク取付時)

※リア3点リンク取付時:4600kg～/110ps～

価格:1,490,000円(税別) 1,639,000円(税込)

PRODUCTS CATALOG

カタログにAccess!



YouTube / Channel SUGANO

動画でCheck!

